

正しく楽しく愛用して頂く為に、必ず御読み下さい。

**COERCE**    **カーボン/FRP RSリアフェンダー**

**SUZUKI**      **GSX1300隼**

## 取り扱い説明書

この度は、【コワース カーボン/FRP RSリアフェンダー】を御買い上げ頂き有り難うございます。  
本製品は、形成の困難なカーボン素材を独自の技法により製作をし、ハイクオリティーな製品に仕上げ  
ております。製品をより確実に取り付ける為に、この取り扱い説明書を良くお読みになってから取付  
け作業にお掛かり下さい。



**COERCE**  
RACING PROJECT

製品の仕様・価格は改良の為、予告なく変更する事がございます。予めご了承下さい

製品についてのお問い合わせ先

株式会社ダックスコーポレーション

0726(53)0299

## 1. キット内容 (全てのパーツが揃っているか、必ず確認して下さい。)

内 容	使用個数	内 容	使用個数
R Sリアフェンダー本体	1	タイラップ	2

## 2. 使用工具 (車載工具では、確実な作業は出来ません。)

下記の工具を用意して下さい。

1. ニッパ
2. 純正サービスマニュアル

他にメンテナンススタンド、部品・ボルト保管用のトレイ、手を保護する為に軍手などをご用意して頂きますと、作業が一層スムーズに行えます。

## 3. コワース R Sリアフェンダーの取り付け

作業は、地面が平坦で、他人に迷惑のかからない場所で行って下さい。また、車体はメンテナンススタンド等で確実に安定させておいて下さい。

取り付け作業は、純正サービスマニュアルを参考に行ってください。

1. スイングアーム上部に付いている、STDのマッドガードを取り外します。(取り付けているクリップは、中心部を押すと外れます。)
2. 車体後方よりリアフェンダーをスイングアームに取り付けます。取り付け位置は、STDのマッドガード取り付け位置(2箇所)と、タイラップ2本で取り付けます。

**注意！ リアフェンダーとタイヤのクリアランスの確認は必ず行って下さい**

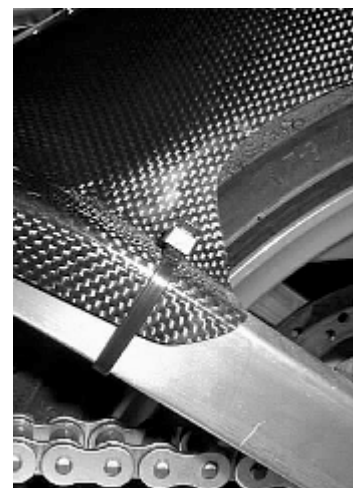
3. 取り付け走行後、リアフェンダーの左右のズレタイヤとのクリアランスなどの確認を必ず行って下さい。



前部



右側



左側

## 注意！

走行前のクリアランスチェックは必ず行って下さい、取り付けに不具合が有る場合はそのまま取付をせずに当社へ連絡して下さい。取り付け走行後、塗装後におけるクレーム、返品はいかなる場合でも一切お受けできません。

塗装をして装着される場合は、塗装をする前に必ず取り付け確認を行って下さい。

タイヤをSTD以外の物に交換される場合、又はタイヤのサイズを変更される場合は、フェンダーとのクリアランスを十分確保出来ているかご確認下さい。

STDタイヤサイズから変更されるとフェンダーとタイヤが干渉する恐れがありますのでサイズ変更をされると取付ができなくなることがあります。

フェンダー取り付けボルトの締め付け、フェンダーの左右へのズレなどは定期的に点検を行ってください。

## 製品の取り扱い注意事項(ご使用前に必ずお読み下さい。)

- ・取扱説明書は、製品を破棄されるまでお手元に保管して下さい。
- ・取扱説明書に反した使用により損害が発生した場合、その賠償責任を負いません。
- ・当社製品は、レース専用部品の為、クレームは一切お受けできません。



## 危険

(この表示を無視して、誤った使用をされると、死亡または重傷事故を負う危険性が有ります。)

1. 取り付け作業終了後、ナット、ボルトが規定のトルクで締まっているか必ず確認して下さい。緩みが有った場合、製品の脱落などによって死亡事故や重傷事故につながる危険性が有ります
2. 本製品は、ガラス繊維です。お客様での製品の加工は、繊維の破片が目に入る恐れが有り大変危険です。絶対に行わないで下さい。



## 警告

(この表示を無視して、使用をされますと、死亡または重傷事故を負う危険性が有ります。)

1. 転倒等による強い衝撃があった場合には、直ちに使用を止め、新しい製品に交換して下さい。強い衝撃を受けた製品は、振動、走行風などにより、脱落などの危険性が有ります。
2. 取り付け直後は、急激な運転を避けて慣らし運転を行い、異音、ガタつきが無いことを確認して下さい。
3. 定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。



## 注意

(この表示を無視した、行為をされると、事故及び人的な損害が発生する危険が有ります。)

1. 作業中の車両の転倒による事故を防ぐ為、平坦な場所で車体を安定させた後、作業に取り掛かって下さい。
2. 本製品を、メンテナンスされる場合には、水又は中性洗剤を使い、製品保護の為、塗装剥離剤や揮発性の高い溶剤、ガソリン、シンナーなどの有機溶剤での、お手入れは絶対に避けて下さい。
3. 高圧洗車機での洗車は避けて下さい。商品に無理な力が加わり破損の原因になります。
4. 当社指定の車両以外への装着は、絶対に行わないで下さい。
5. 外観機能商品の為、取り扱いには十分に注意し、塗装して使用する場合は事前に取付を行い取付位置、方法の確認を行って下さい。
6. 取り付け作業は、必ず純正サービスマニュアルに従って行って下さい。